

保護者アンケートについて(回答)



日頃より、太陽の子の活動への御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、3月に実施させていただきました太陽の子の評価についてですが、いただいた御意見を元に改善策を各事業所で話し合い、職員研修をもって全スタッフで共通理解をしました。

今後、話し合った改善策を実行に移してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

太陽の子評価表（保護者用：3事業所分）

平成31年3月実施（回答数32名）

		チェック項目				御意見	改善策等
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者が多いときの活動スペースとのバランスは分からない。</li> <li>・ 実際の活動の様子は、見ていないので分からない。</li> <li>・ 高学年の子供たちが多数利用する場合は、屋内は少し狭いような気がする。(剣之宇都)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に活動を見ていただく機会作りをしていきます。(親子で活動する室内レクリエーションや親子レク・保護者会で太陽の子巡りツアーなど)</li> <li>・ お迎えに来てもらったときに、中の様子を見ていただいても良いのでは。</li> <li>・ 事業所内のイメージが湧きやすいように、内部の写真を撮ってホームページでお知らせします。</li> <li>・ スペースのバランスが伝わるように、活動風景の写真を部屋全体が分かるように撮るようにします。</li> <li>・ 活動の様子を動画に撮り、保護者会等でお知らせできるようにしていきます。</li> <li>・ 【こくぶ】室内と外(駐車スペース)で遊べるようになりました。</li> <li>・ 【剣之宇都】活動を2~3グループに分けて、十分なスペースを確保できるように努めていきます。プレイルームとコンテナ室に分けて活動をする日もあります。</li> <li>・ 全員参加の活動によっては狭いと感じることがありますが、グループを複数に分けて部屋ごとに活動するなど、子供の関係性、安全性、広さとのバランスを考えて活動計画を立てています。</li> </ul>
		20	8	1	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生方の配置数がもう少し増えたら良いのかなと思う。</li> <li>・ 制度や決まりが分かっていないので分からない。</li> <li>・ プリント等で御連絡いただいているので助かっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配置基準等のお知らせをします。</li> <li>・ 適正なスタッフ配置数を確保しているなかで、日々、職員の連携を高められるようミーティングを行っています。</li> <li>・ 専門性を高めるための専門講師による外部研修を毎年定期的に通講していますが、今後も継続的に受けて、スキルアップ、研鑽に努めていきます。また、受けた研修の感想を通信に載せてお知らせし、御家庭とも共通理解の下に支援できるよう、努めていきます。</li> <li>・ スタッフ紹介のプリントを作成し、配布します。</li> </ul>
	25	2	1	4			
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ きちんとしていて分からない。</li> <li>・ はやとは良くみていないので分からない。こくぶと剣之宇都は良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【はやと】一般住宅を利用しているので完全にバリアフリー化していません。段差は多いので、転倒によるけが防止のために床にマットを敷いたり、週に2回設定している環境チェックの日を利用して安全確認をしたりして、安全面には気を付けるようにしています。</li> <li>・ 【こくぶ】フロア内はバリアフリーのため、配慮できていると思う。</li> <li>・ 【こくぶ】門扉を出てから、左右の見通しがしにくいため、簡易用ミラーの取り付けを準備中です。</li> <li>・ 【剣之宇都】就労スペースを共有している敷地ですので、毎月危険箇所については点検を行い、早期改善に努めるようにしています。</li> <li>・ 事業所の危険箇所を写真に撮り、講じている安全対策をホームページ上でお知らせし、御家庭への理解につなげていきたいと思っております。</li> </ul>	
	25	2	0	5			

適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画が作成されているか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。				<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズや課題を把握し、支援の共通理解ができるよう、モニタリングの機会を設け、スムーズな支援計画書作成につなげていけるよう努めます。</li> <li>送迎時に話題に上がった内容や連絡ノートに書かれているニーズや課題を支援につなげ、支援計画書に反映するようにしています。</li> </ul>
		29	2	0	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日、いろいろな活動をさせていただいてありがたい。</li> <li>レクや縄文の森など、下校途中での活動など、お楽しみがいっぱいありがたい。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページに掲載する写真を選定したものだけでなく、該当月の活動写真は全て掲載し、より広く活動の様子をお知らせできるようにしていきます。</li> <li>連絡ノートに活動の様子をできるだけ具体的に書くように努めていきます(子供の支援・安全を第一に考えながら)。</li> <li>活動場所は、固定化しないよう、新しい場所を発掘していきたいです。</li> <li>雨天時は、出掛け先が固定化されがちなので、室内活動の内容を工夫していく。</li> <li>戸外・室内それぞれの特徴を生かしながら、子供たちに幅広く様々な経験をしてもらえよう、活動内容を工夫していきます。</li> <li>保護者様やお子さんから出た御希望を長期休暇中に設定していきます。</li> <li>個別の目標や季節の行事等を踏まえながら、活動の立案をし、複数事業所を利用しているお子さんについては、行き先や活動内容を各事業所で情報交換し、同じ活動内容にならないよう配慮しています。</li> </ul>
		29	1	0	1	※ 連絡ノートを見ていただくこと(確認印等)や持ってきていただくことをお願いしたいです。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。				<ul style="list-style-type: none"> <li>交流の機会を捉えて(地域での公園遊び、公共施設を利用する場合等)、地域の子供たちとの交流に対する意識を高めながら今後も活動していきたいです。</li> <li>秋祭りを地域交流の機会と捉え、きょうだいを通して地域の子供たちとの触れ合いの場にしていきたいと考えていますので、御家庭からの情報提供や参加のお誘いのお願いの御協力をいただきたいと思えます。</li> <li>秋祭りを他事業所との交流の機会と捉え、開催の案内をしても良いのでは。</li> <li>地域のイベントには参加しています。地域の自治会にも加入し、回覧板に掲載されているお知らせをもとに、活動計画を立て、地域と交流できるように努めています。</li> <li>他の事業所と連携を取り、交流のためのレクリエーションを計画しても良いのでは。</li> <li>鹿児島県が主催の「ふれあいスポーツレクリエーション教室」に参加し、地域の方々との交流を図っています。</li> </ul>
		6	10	1	15		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。				<ul style="list-style-type: none"> <li>通信の活動写真に、活動目的などのコメントを入れるようにし、支援についての内容をお伝えしていきます。</li> <li>支援状況によっては、具体的に活動の様子を連絡ノートに書けない日があるので、その際は送迎時に様子をお伝えするようにしています。</li> <li>時間の許しを得られるなら、送迎時間で詳しく伝えていくこともしていきたいです。</li> <li>負担金等について、改めてお知らせをします。(日用品に関しても補足的に)</li> <li>料金が発生する場合は、事前に保護者様へ確認を取り、事後報告がないようにしていきます。</li> </ul>
		29	2	1	0		
保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解できているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の先生方との会話で、不安が解消されることが多く、感謝している。</li> <li>はやとを利用した時にも、子供の状況や課題が伝わっていて活動できた。</li> <li>送迎の時だけでは時間が少ないとは思いますが、報告はあるし、話も聞いてくれる。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所ごとにプチ保護者会をして、保護者様同士のつながりを作れる機会にしても良いのでは。</li> <li>保護者様とのより良い関係作りに努めていきます。</li> <li>利用回数が少ないお子さんに対しては、主となる事業所と共有を行い、共通した支援ができるように連携していきます。</li> <li>日々、家庭や学校の様子について詳しく情報交換をさせていただいています。今後ともよろしく願いいたします。</li> </ul>
		31	1	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談等はしていただいているが、日頃の送迎時の会話で十分だと思っている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者迎えをお願いし、そのまま活動の見学→面談をする相談週間を設けてみてはどうか。</li> <li>御相談等は、随時お受けいたします。スタッフまで御連絡ください。</li> </ul>
		23	7	0	2		

	⑩	父母の会の活動支援や保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加していないので…。すみません。</li> <li>そういう場があっても行けないことも多く、すみません。</li> <li>私がなかなか参加できずすみません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プチ保護者会を計画して(又は相談週間を設けて)、保護者様の意向を知るところから始めていきたいです。</li> <li>時間帯や内容等(アンケートをとり)、保護者様のニーズに合わせた保護者会を計画してはどうか。</li> <li>秋祭りに「保護者コーナー」を作って、保護者様の交流の機会としてみるのも良いのでは。(フリーマーケット(年度が代わる春頃)を企画しても良いのでは。)</li> <li>保護者同士の連携につながるようなレクリエーションを計画していく方法もあると思っています。</li> </ul>	
		10	10	1	11
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつも適切な対応を状況に合わせて行っていると思う。</li> <li>苦情がないので…。ただ、子供間のトラブルに関して、丁寧に対応していただいていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いただいた苦情は、通信等で対応策も併せてお知らせしていきます。</li> <li>秋祭りのときに、苦情や御要望を書けるように意見箱を設置してみてもどうか。</li> <li>過去の苦情内容を振り返り、スタッフ研修に盛り込んでいきます。</li> <li>スタッフ間の報・連・相を徹底していきます。</li> <li>スタッフの苦情や事故を予防するための視点を高めるために、環境チェックを隔週に設けていたが、毎週月・木に設定し直し、より重点的に環境チェックができるようにしました。</li> </ul>	
		21	5	0	6
	⑫	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>まめに連絡いただき、助かっている。</li> <li>いつも活動後の様子などを詳しく話してくれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡ノートの文章表現がつかなく、内容等が伝わりにくい場合はお知らせください。また、表現が難しい場合は写真や実物で伝えていきます。</li> <li>連絡ノートに記入がない御家庭とは、送迎時に直接話をさせていただき、情報交換・連携を図らせてください。</li> <li>提出物をお渡しする際は、口頭で説明し、不明点がないか最後に確認していきます。</li> <li>特に提出物が多い時期には、書き方の見本を付けたり、精神的な負担にならないように文書の内容を変更したりする工夫に努めます。(保護者にも定期的に確認)。</li> </ul>	
		27	5	0	0
	⑬	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット環境、スマホがない。</li> <li>ホームページに掲載される写真を楽しみに見ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページのアドレスを改めてお知らせし、ホームページの活用につなげていきたいです。(ホームページの案内も定期的に)</li> <li>今後も、通信発送時にプリントで知らせした上で、ホームページ上でも二重にお知らせしていきます。</li> <li>ホームページを閲覧できる環境があるか、契約時に確認し、閲覧できない場合は、プリントでお知らせをしています。</li> <li>掲示物コーナーを活用し、お知らせしていきたいです。</li> </ul>	
		31	0	0	1
	⑭	個人情報に十分注意しているか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽の子の情報交換をする場合は、子供たちのフルネームを出さないようにしています。</li> <li>連絡ノートや引き継ぎの中で、一緒に遊んだお子さんの名前を出さないように配慮することもあります。</li> <li>太陽の子のパソコンにはウイルス対策をしています。</li> <li>個人情報載っているプリント類は、必ずシュレッダーにかけています。太陽の子の書類は、外部に持ち出さないようにしています(家に持ち帰って仕事をする場合等)。</li> <li>連絡ノートや個人の書類等の入れ間違いがないよう、スタッフ間で確認をとるように気を付けています。</li> <li>活動写真はフルネームが映らないように配慮しています。写真によっては、編集作業をしています。</li> <li>制作物には、フルネームを書いていることが多いので、下の名前だけを書くことも考慮していきたいです。</li> <li>スタッフのスマホで写真を撮る場合、必要がなくなったら削除するようにしていきます。</li> <li>書類が3事業所を行き来することもありますので、保管や移動等、今後もより一層注意を払っていきます。</li> </ul>	
		24	4	0	4
	非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各マニュアルの改定・確認ができましたら、事業所内に掲示したり、ホームページに公開したりします。</li> <li>インフルエンザ等の感染症や災害(台風や大雪)に対する対応策は、家庭へ改めてお知らせします。</li> <li>契約時に説明をしっかりとっていきます。</li> </ul>
			25	7	0
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	※ 特に御意見をいただきませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施した後は、通信で結果報告しているところです。今後も継続して広報に努めたいと思います。</li> </ul>	
					29

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どの事業所の利用も楽しみに自ら準備し、取り組んでいる。</li> <li>・ とても楽しみにしているようだ。</li> <li>・ 仲良しのお友達がいるとさらに嬉しいようだ。</li> <li>・ 「楽しかった。」と言っている。</li> <li>・ その日の体調や気分によって違う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【こくぶ】子供たち一人ひとりに応じた支援を心掛け、本人からの発信や変化を見逃さないよう、スタッフの力量の向上に努めて参ります。また、支援の強化・活動の充実を図り、日々、子供たちが楽しみながら学べる環境を整え、より太陽の子を好きになっていただけるよう努めて参ります。</li> <li>・【はやと】日々、子供たちに楽しんで通ってもらえるよう、それぞれの課題を把握し、活動に取り入れながら、内容を工夫して支援に臨みたいと思います。帰宅後のお子さんの様子等に何かお気づきの点や支援について御不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください。また、教えていただくことで、私たちの支援の振り返りにもなります。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。</li> <li>・【剣之宇都】子供たちが安全に楽しく太陽の子に通えるように、日々、一人一人と向き合う支援を心掛けています。特に卒業を控える子供たちが多い剣之宇都太陽の子では、人との距離感や関わり方、男女の区別、気持ちの伝え方などのコミュニケーション力を高められるように、支援に力を入れていきたいと思っています。御家庭での御協力もよろしく願いいたします。</li> </ul>	30	2	0	0
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今のところ、不満無し。</li> <li>・ いつも丁寧に対応して下さる。</li> <li>・ 勉強不足で分からないこともありすみません。でも、利用についてはとても満足している。</li> <li>・ 外出が多いので助かっている。</li> <li>・ 別の枠で、日曜利用が月1回でもあれば。</li> <li>・ 信頼して預けている。</li> <li>・ 大変、満足している。子供の特性を理解してくださっているのがありがたい。</li> <li>・ 楽しく利用させてもらっている。</li> <li>・ 助かる部分はたくさんありますが、一部、この支援でいいのかと思うことも多々ある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日曜日を完全休業にさせていただきましたことについては、御家庭にたくさんの御迷惑をお掛けしていることは十分に承知しており、大変申し訳なく思っています。一方で、「放課後等デイサービス＝療育≠保護者様の就労支援(保育園的な役割をもたない)」ということをご理解いただき、今後も御活用いただけたら、と思います。</li> <li>・ 支援に関しましては、外部研修の参加と内部研修の充実を図り、専門性については研鑽に努めていきます。至らぬ点がございましたら、御指摘いただき、太陽の子の向上にお力をいただきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。</li> <li>・ 日々の保護者様の御協力や職員全体の連携により、安心して過ごす・楽しみながら学べる活動を今後も実施していけるよう努めます。保護者様と一緒に、子供たちの社会に適應する力を伸ばしていけるよう、より一層、研修の充実を図り、支援の質の向上につなげていきたいと思っています。</li> </ul>	30	1	1	0